



保健だより 夏号



水遊び・プール遊びが始まりました。

楽しく水遊びするためには、健康チェックが必要です。毎朝お子さんの様子を確認して、プール・水遊びカードに記入と捺印をお願いいたします。体調が悪いときは無理をせず、目、耳、皮膚などの病気は早めに治療しておきましょう。また、髪の毛長いお子さんはきちんとゴムで結びましょう。

ぎょう虫卵検査結果

全員異常ありませんでした。

シリコン性髪ゴムに注意！

輪ゴムのようなシリコンゴムを鼻や口に入れる事故が起きています。髪を縛る時は黒や紺色のゴムをご使用ください。

満4歳以上児尿検査があります



対象：平成26年9月30日までに生まれた園児
提出日：9月18日（火）午前9時まで
予備日：9月25日（火）
近くなりましたら容器を配布します。

麻疹風疹の予防接種を

早めに受けましょう

対象者：小学校に入学する前年度の方

（平成24年4月2日

～平成25年4月1日生園児）

期間：平成30年4月1日

～平成31年3月31日）

接種が済んだ方は、必ず担任へお知らせください。

熱中症に気を付けて！

もし熱中症になったら、体温を下げるようにします。冷たいタオルで体を拭いたり、風を送ったりします。また、戸外では日陰に行き、頭を高くして寝かせます。高熱が続く、けいれんを起こす、水分補給ができない、意識を失っている…、このような症状があるときは応急処置をして、救急車を呼ぶか病院に行きます。また、意識があるのにぐったりしている場合も同じです。

なぞなぞコーナー

- ① イカはイカでも畑にいるイカ。とってもイカス、いかですよ。なんでしょう？
- ② ケンカが強い夏の王様じゃ。でも甘い蜜が大好き。さてわしはだれじゃろう？
- ③ 赤ちゃんの時は水の中、大きくなったらぴょんぴょんはねる。大きな口の私はだあれ。

答え：①スイカ ②カブトムシ ③カエル

連日猛暑が続いて子どもも大人も体力の消耗が激しく疲れが出る時期です。

また、肌の露出の多い季節ですであつという間に病気が広まることもあります。夏にどんな病気が流行るか知ったうえで夏の感染症に十分に気をつけていきましょう。

※保育のしおりの P12 の登園許可書の必要な感染症をご確認ください。必要かどうかわからない時は、保育園に通っていることを伝え主治医の先生に相談してください。

<p>ヘルパンギーナ【症状】 高熱・のどの痛みが特徴。のどに水疱や潰瘍ができ痛みがひどく、乳児の場合はミルクが飲めなくなるほどになる。</p> <p>【対応】 のどの痛みは熱が下がってからも続くことがある。熱やのどの痛みがあるうちは安静に過ごしましょう</p>
<p>咽頭結膜熱(プール熱)【症状】 39℃以上の発熱とのどの痛みがあり、目やに・痒み・痛み・充血・涙など結膜炎のような症状。</p> <p>【対応】 感染したら、症状がなくなってから2日経過するまでは登園停止。自宅で安静に過ごしましょう。</p>
<p>流行性角結膜炎【症状】 まぶたの腫れや異物感・痛み・充血。目やにで目が開けられなくなったり発熱や下痢を伴うこともある。</p> <p>【対応】 完治まで2・3週間かかり、感染の恐れがないと認められるまでは登園停止。手洗いをこまめに行い、タオルの共有は避ける。</p>
<p>手足口病【症状】 手のひらや足の裏、口の中に小さな水疱や発疹が出来、熱が出る事もある。</p> <p>【対応】 3～5日で治る。元気があれば登園できるが、口の中の水疱が痛み食欲が低下したりするので通常に戻るまでは自宅でゆっくり休むのが望ましい</p>
<p>とびひ【症状】 すり傷・虫刺され、あせもなどを引っかいて傷ができるとそこから細菌が入り皮膚に水ぶくれができ破けて赤くむけたような状態になる。感染力が強く他の部位にも広がっていく。</p> <p>【対応】 患部を覆えば登園可。患部がジクジクしている場合はプールは避ける。</p>
<p>頭しらみ【症状】 寝具やタオルを介して感染する。後頭部側頭の髪の毛に卵を産み付け、だいたい8日で卵から孵化し、2～3週間で産卵を開始する。皮膚から血を吸い繁殖、まず痒くなり、引っ掻いているうちに湿疹のようになる。</p> <p>【対応】 寝具などは60度の熱湯につければ死ぬ。髪は市販のスミスリンシャンプーという殺虫剤入りシャンプーを使うと効果がある。</p>

※伝染性紅斑（リンゴ病）、ヘルパンギーナ、手足口病、とびひは主治医の先生の判断により登園許可が必要ない場合もあります。

